

事務事業名		民間保育所運営事業			会計	一般会計					
H27担当課等名		子育て支援課		H27係等名	保育係		H26係等名	保育係			
基本計画上の位置づけ		政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			施策	37	子どもを産み育てやすい環境の充実		
目的	対象(誰・何を)	民間保育所(児童福祉法により認可を受けたもの)に入所している児童				対象指標	指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	民間保育所の安定的な運営とより充実した保育サービスの提供の促進を図る。					民間保育所数(か所)		21		
	向上させたい上位施策の成果指標	子どもを育てやすい社会環境であると感じている対象者の割合					民間保育所に入所している児童数(人)		1945		
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	民間保育所数/民間保育所数			100	100	100	100			
	成果指標	民間保育所に入所している児童数/民間保育所入所定員数 (%)			100	95	100	100			
定性目標											
事業概要	<p>・市は、就労や疾病などにより、日々家庭での保育を受けられない児童に健全な育ちを提供するとともに、家庭での子育てと就労等の両立を支援する目的で、保育・教育サービスの充実した民間保育所及び認定こども園へ保育・保育サービスの提供を依頼(委託)し、家庭で保育を受けられない児童又は教育サービスを必要とする児童の受け入れをする。</p> <p>・民間保育所及び認定こども園での保育・教育の実施に係る費用は、保護者からの利用者負担金と国・県からの補助金を財源にして市が負担している。</p> <p>・3歳未満児の柔軟な受け入れや夜遅くまでの延長保育サービスなどの充実した保育サービスの提供を行い、安定した保育所運営ができるような水準を保っている。(施設定員、職員構成、入所児童数などにより、国が定めている基準に準じている。)</p> <p>・保育サービスの充実した保育所を増やすことが、より多くの家庭の子育て支援につながるため、国・県の補助金が活用できるよう市内の公立保育所の民営化が進められている。</p>										
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標			
	民間保育所への入所児童数に基づく運営費負担金の支払(毎月)				民間保育所運営費負担金			1,459,437千円			
				延べ入所児数			20,352人				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		1,429,284	1,460,347	1,459,437	1,725,398	(国)民間保育所負担金(1/2) 445,148千円 (県)民間保育所負担金(1/4) 221,185千円 (県)保育所分園推進事業補助金(国1/3、県1/3) 1,645千円 (そ)民間保育所保護者負担金					
国庫支出金		432,537	436,894	445,148	523,379						
県支出金		216,262	220,047	222,830	311,928						
起債											
その他		367,743	385,335	370,339	377,034						
一般財源		412,742	418,071	421,120	513,057						
人件費計(千円)②		3,576		3,576							
正規職員所要時間		1,000		1,000							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		1,432,860	1,460,347	1,463,013	1,725,398						
事業内容・目標達成状況の振り返り	<p>・国の運営費基準額に応じた運営費の支払いを滞りなく行う事ができた。(入所児童数及び対象年齢による実績による支払い)</p>										
改革改善の考え方	①問題点	未満児の入所希望増加及び保育単価見直しに伴う運営費が増大する一方、保護者にとっての保育料の負担感は大い。									
	②改革提案	更なる保育料の引下げによる子育て世代の負担感の軽減を図る。									